

東京都中央区日本橋浜町三丁目 21 番 1 号
株式会社建設技術研究所
代表取締役社長 中村哲己
(コード番号 9621 東証プライム)
問合せ 取締役常務執行役員管理本部長 鈴木直人
電話 03-3668-4125

株式会社建設技術研究所
第 61 期(2023 年)第 2 四半期決算説明会 質疑応答集

開催日時：2023 年 8 月 25 日(金)14:00~14:40

説明者：代表取締役社長 中村哲己
取締役常務執行役員 管理本部長 鈴木直人
執行役員 企画・営業本部副本部長 永矢貴之

地方自治体と民間の受注拡大を強化している中、民間の受注がやや減った背景・理由と今後の見通しについて教えてほしい。

民間受注は、前期(第 60 期)に、特に環境・エネルギー分野を中心に伸ばしたが、残念ながら今期はこうした受注が進んでいない。

民間市場は、受注を伸ばせる余地があると考えているが、生産余力も減ってきているので、戦略的・計画的に伸ばしていくことを模索している。

生産システム改革について、現時点での具体的な取り組みや対応策を教えてほしい。

ひとつは、プロジェクトマネジメントの高度化、ふたつめは、品質管理の強化、加えて DX、AI の活用に着目して、生産システム改革を行っている。

重点事業分野での不十分な点と、それについての今後の対応方針について教えてほしい。

特に維持管理、発注者支援分野は進捗したが、前期(第 60 期)ほど情報提供サービス・システム開発分野が伸びていない。情報提供サービス・システム開発分野は、発注者支援分野同様、今後も継続的に期待できる分野と考えているので伸ばしていけるよう推進していく。

河川等の業務が想定以上に進捗した理由を教えてほしい。

河川部門はシステム関連業務について生産効率化が進んだ。また、建設マネジメント部門は、政令指定都市から受注した大型業務の影響があったことが理由としてあげられる。

以上